

平成 31 年度日本魚病学会春季大会のご案内

会場ならびに日程

大会会場

東京大学農学部内 弥生講堂

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 (<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/>)

大会日程

平成 31 年 3 月 2 日 (土) ～3 月 3 日 (日)

月 日	時 間	行 事	場 所
3 月 2 日	8:00～	受付	エントランスホール
(土)	9:00～12:15	口頭発表	一条ホール
	12:15～13:15	平成 30 年度第 3 回・平成 31 年度第 1 回 合同幹事会	会議室
	13:15～14:15	基調講演	一条ホール
	14:15～15:15	ポスター発表	エントランスホール・ロビー
	15:15～16:15	平成 30 年度第 4 回・平成 31 年度第 1 回 合同評議員会	会議室
	16:15～17:15	平成 30 年度第 3 回・平成 31 年度第 1 回 合同編集委員会	会議室
3 月 3 日	8:30～	受付	エントランスホール
(日)	9:00～12:00	口頭発表	一条ホール
	13:00～13:30	平成 31 年度日本魚病学会総会	一条ホール
	13:30～14:30	平成 30 年度日本魚病学会受賞者講演	一条ホール

会場への交通案内

東京大学大学院農学生命科学研究科ホームページ (<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/>) キャンパスガイドをご覧ください。なお、発表会場の弥生講堂は農学部正門入ってすぐ右手にございます。

- 1) 東京メトロ南北線「東大前」駅：1 番出口を出て左手すぐ。
- 2) 東京メトロ千代田線「根津」駅：1 番出口から徒歩 8 分。

平成 30 年度日本魚病学会受賞者講演

3 月 3 日（日） 13:30~14:30

（弥生講堂 一条ホール）

日本魚病学会賞

熊谷 明氏（宮城県水産技術総合センター）

「冷水性魚介類の疾病とその防除に関する研究」

日本魚病学会研究奨励賞

間野伸宏氏（日本大学生物資源科学部）

「魚病細菌の動態と宿主との相互作用に関する研究」

基調講演

3 月 2 日（土） 13:15~14:15

（弥生講堂 一条ホール）

Professor Barbara Nowak

(Institute of Marine and Antarctic Studies, University of Tasmania, Australia)

『Marine biosecurity risks in aquaculture』

（邦題：海面養殖における外来病原体侵入のリスク）

口頭発表プログラム

3月2日(土) 9:00~12:15

(弥生講堂 一条ホール)

座長 間野 伸宏 (日大生物資源)

- 9:00 101 ニジマス海面養殖時に発生するビブリオ病
.....○末武弘章・小高智之・瀧澤文雄 (福井県大海洋生資) ・井戸篤史
(福井中央魚市、愛媛大院農) ・西木一生 (水産機構中央水研) ・
吉田照豊 (宮崎大農) ・宮台俊明 (福井中央魚市、福井県大海洋生資)
- 9:15 102 これまでに国内で分離された *Yersinia ruckeri* のシロサケ及びアマゴに対する病原性
.....○山崎雅俊・坂井貴光・栗田潤・伊東尚史 (水産機構増養殖研) ・
森 広一郎 (水産機構本部) ・中易千早 (水産機構増養殖研)
- 9:30 103 ニシキゴイ当歳魚で発生する抗酸菌症
.....○町田雄一朗・山田貢央 (海洋大) ・佐藤 将・中嶋一恵・的山央人
(新潟内水試) ・延東 真・佐野元彦・加藤豪司 (海洋大)

座長 坂井 貴光 (水産機構増養殖研)

- 9:45 104 コレゴヌス *Coregonus peled* から分離された *Edwardsiella piscicida* の性状および
病原性
.....○難波亜紀・吉野羽津喜・反町勇太 (日大生物資源) ・新関晃司・
佐々木恵一・佐藤太津真・寺本航 (福島県内水面試験場) ・
間野伸宏 (日大生物資源)
- 10:00 105 *Lactococcus garvieae* serotype I *lsa* homologous gene may influence susceptibility
to lincomycin
.....○Yin-Ze SHI・Terutoyo YOSHIDA (宮崎大農) ・
Issei NISHIKI (水産機構中央水研)
- 10:15 106 Genotyping of Red Sea Bream Iridovirus-type Megalocytivirus in Japan
.....○Channapha Sakseepipad・Reiko Nozaki (TUMSAT) ・
Yutaka Fukuda (大分水研) ・Hidemasa Kawakami (愛媛水研セ) ・
Ikuro Hirono・Hidehiro Kondo (TUMSAT)

座長 泉 庄太郎 (東海大海洋)

- 10:30 107 冷水病に伴うアユの脊椎骨異常の発生原因
.....○山本充孝 (滋賀水試)
- 10:45 108 *Flavobacterium psychrophilum* 菌体破砕液の自己消化に対する不活化処理の検討
.....○坂井貴光・山崎雅俊 (水産機構増養殖研) ・山本充孝・

金辻宏明（滋賀水試）・中易千早（水産機構増養殖研）

座長 高野 倫一（水産機構増養殖研）

- 11:00 109 アジュバント添加不活化 *Flavobacterium psychrophilum* 菌体を投与したアユの細菌性冷水病に対する感染防御機構の解明
.....○井坂洋介（海洋大）・鈴木究真・渡辺 峻（群馬水試）・
泉庄太郎（東海大）・延東 真・佐野元彦・加藤豪司（海洋大）
- 11:15 110 ニジマス (*Oncorhynchus mykiss*) のウイルス感染時および PIC 投与時における血中 タンパク質の発現変動
.....○西川翔太郎・笠井久会（北大院水）
- 11:30 111 異なるワクチン投与ルートの組み合わせによるティラピアのブースター効果の比較
..... ○早矢仕航希・二見邦彦・延東 真・舞田正志・片桐孝之（海洋大）

座長 倉田 修（日獣大）

- 11:45 112 ASC 変異メダカにおける細菌感染時の炎症性サイトカイン遺伝子の発現動態
.....○森本和月・河野智哉・酒井正博・引間順一（宮崎大農）
- 12:00 113 ニジマス鰓上皮抗原取込細胞の形態学的特徴に関する研究
.....○碓由紀（海洋大）・Kati Franzke (FLI) ・吉原康平・中山祐美子
（海洋大）・Uwe Fischer (FLI) ・佐野元彦・加藤豪司（海洋大）

13:15

基調講演

（弥生講堂 一条ホール）

14:15

ポスター発表

（弥生講堂 エントランスホール・ロビー）

3月3日(日) 9:00~12:00

(弥生講堂 一条ホール)

座長 笠井 久会 (北大院水)

9:00 201 細菌性腎臓病原菌のヨード剤に対する感受性を考慮した卵消毒法の有効性
..... ○東村賢人・栗原聖佳・篠宮葵美花・渡邊研一 (東農大)・吉原大・
吉原幸雄 (吉原水生)

9:15 202 選択的膜透過性色素による ウルトラファインバブルの殺菌効果の検証
..... ○富田 湧也 ・ 菅 向志郎 ・ 金井 欣也 (長大院水・環)

座長 湯浅 啓 (水産機構増養殖研)

9:30 203 ホタテガイの膿瘍部位から分離した *Francisella halioticida* の性状と病原性
..... ○河原未来・良永知義・伊藤直樹 (東大院農)

9:45 204 希釈海水飼育によるマガキ幼生の抗病性の向上
..... ○永井崇裕・加川真行・黒田麻美 (広島総研水海技セ)

10:00 205 定量 PCR と組織観察による筋委縮症病員におけるアスファウイルスの組織分布
..... ○松山知正・桐生郁也・稲田真理・高野倫一 (水産機構増養殖研)・
西木一生・藤原篤志 (水産機構中央水研)

座長 北村 真一 (愛媛大)

10:15 206 *Microsporidium seriolae* のゲノム解析
..... ○坂井貴光 (水産機構増養殖研)・中村洋路 (水産機構中央水研)・
山崎雅俊・米加田徹・佐藤 純 (水産機構増養殖研)・藤原篤志・
安池元重 (水産機構中央水研)・森広一郎 (水産機構本部)

10:30 207 ブリ類のべこ病の疫学調査(感染時期・場所の把握と中間宿主の探索)
..... ○柳宗悦・福留慶・宍道弘敏 (鹿児島水技セ)・川上秀昌・
原川翔伍・石井佑治 (愛媛水研セ)・白樫正 (近大水研)・佐藤純・
米加田徹・桐生郁也・森広一郎・中易千早 (水産機構増養殖研)

10:45 208 *Heterobothrium okamotoi* のトラフグ属魚類5種への in vivo 感染実験
..... ○佐藤楽生 (東大水実)・田角聡志 (鹿大水)・菊池潔 (東大水実)

11:00 209 銅合金網による単生類虫卵の孵化阻害効果
..... ○白樫 正・小鍛治莉子・三浦真由子・山本修平 (近大水研)

座長 白樫 正 (近大水研)

11:15 210 What is an etiological agent of emaciation disease in cultured olive flounder
Paralichthys olivaceus of Korea?
..... ○SangPhil SHIN・HanChang SOHN・ChangNam JIN・Jehee LEE
(Jeju National University)

- 11:30 211 海産白点虫 *Cryptocaryon irritans* がもつプロテアーゼの感染への関与
..... ○渡邊勇歩・How Kah Hui (東大院農)・善家孝介(武蔵野大薬)・
伊藤直樹・良永知義(東大院農)
- 11:45 212 スクーチカ症の原因繊毛虫 *Miamiensis avidus* の血清型特異的抗原タンパク質の解析
..... 本川祥吾・桑原正和・眞銅沙織・天野健一(松岡科研)・
檜崎幸恵・仲山 慶・○北村真一(愛媛大)

ポスター発表プログラム

3月2日(土) 14:15 ~ 15:15

(弥生講堂 エントランスホール・ロビー)

- 301 クロマグロを用いたマダイイリドウイルス病の感染試験法の検討
.....○松浦雄太・西岡豊弘・嶋原佳子・佐藤純・高野倫一・寺島祥子・
松山知正(水産機構増養殖研)・久門一紀(水産機構西海水研)・
白樫正・升間主計(近大水研)
- 302 KHV 病原性経年変化に関する研究
.....○湯浅啓・河東康彦(水研機構増養殖研)
- 303 北海道で発生したアクアレオウイルス感染症の実態把握ならびに防除に関する研究
.....○大村拓也・西川翔太郎・吉水守・笠井久会(北大院水)・
伊藤慎悟(道総研中央水試)
- 304 ヒラメ天然魚及び餌料魚からのヒラメアクアレオウイルスの検出
.....○西岡豊弘・河東康彦・嶋原佳子・佐藤純・中易千早(水産機構増養殖研)・
前田知己・清水大輔・二階堂英城(水産機構東北水研)・森広一郎(SEAFDEC)
- 305 日本産養殖ヒラメ由来 Lymphocystis disease virus の全ゲノム配列
.....○菊本辰善・川戸智・野崎玲子・廣野育生・近藤秀裕(海洋大)
- 306 定量 PCR による *Lactococcus garvieae* II 型遺伝子検出法の開発
.....○青木祐季奈・吉田 照豊(宮崎大・農)・熊倉 直樹・
萩崎浩平(黒瀬水産)・松本直人(宮崎県水試)
- 307 魚類病原性 *Streptococcus dysgalactiae* における SOF のワクチン抗原としての応用
.....○西木一生(水産機構中央水研)・南隆之(宮崎県水産政策課漁業・資源管理室)・
藤原篤志(水産機構中央水研)・吉田照豊(宮崎大・農)
- 308 クルマエビより分離されたビブリオ菌の同定と病原性に関する研究
.....○呂健・小祝敬一郎・川戸智・今泉健太郎・Sasiwipa Tinwongger・
野崎玲子・近藤秀裕・廣野育生(海洋大)
- 309 スピロヘータ目細菌のアコヤガイ血リンパ液における季節変動
.....○松山知正・高野倫一(水産機構増養殖研)・小田原和史(愛媛水研)・
土橋靖史・田中真二(三重水研)・正岡哲治(水産機構増養殖研)
- 310 冷水病がアユの漁獲量に及ぼした影響の統計データに基づく評価の試み
.....○花見梢・良永知義(東大院農)
- 311 ニシキゴイ潜水病の人為感染による再現
.....○安本信哉・師井秀彰・近藤昌和(水大校)
- 312 サケ稚魚に寄生する腸管鞭毛虫の定量解析

- ○水野伸也 (道さけます内水試) ・浦和茂彦・森下匠・
箕輪ゆい (水産機構北水研) ・勝又義友 (道さけます内水試) ・
伴真俊 (水産機構北水研)
- 313 *Perkinsus olseni* の殺虫方法の検討
..... ○安原正堯・伊藤直樹・良永知義 (東大院農)
- 314 マダイ心臓へネガヤ症の感染場所の推定
..... ○水野かおり・川上秀昌 (愛媛水研セ) ・米加田徹 (水産機構増養殖研)
- 315 Impacts of temperature and salinity on the survival and invasion ability of *Anisakis simplex* (sensu stricto) and *Anisakis pegreffii* (Nematoda: Anisakidae) larvae *in vitro*
..... ○Tiago Leandro Gomes (Univ. Tokyo) ・ Karl Marx Quiazon (CLSU, Univ. Tokyo) ・ Tomoyoshi Yoshinaga (Univ. Tokyo)
- 316 Identification and distribution of ascaridoid larvae in marine fishes along the coast of South Carolina, USA
..... ○Karl Marx A. Quiazon (CLSU, Col. Charleston) ・ Kristina M. Hill-Spanik (Col. Charleston) ・ Michael R. Denson (MRRI) ・ Isaure de Buron (Col. Charleston)
- 317 クルマエビ (*Marsupenaeus japonicus*) の腸管における低酸素応答機構: *MjPHD* (HIF-prolyl hydroxylase) 遺伝子の同定および機能解析
..... ○高橋良枝・岡村洋 (宮崎大農) ・米加田徹 (増養殖研) ・伊丹利明 (宮崎大農)
- 318 *Nocardia seriolae* の細胞内寄生による Interleukin-12 産生効果
..... ○松本萌 (鹿大連農) ・藤田晋介・吉川毅 (鹿大水) ・柳宗悦・福留慶 (鹿児島水技) ・山本淳 (鹿大水)
- 319 コイの高温順化により発現上昇する CD209 抗原遺伝子の解析
..... ○佐藤哲平・廣澤英里子・小祝敬一郎・廣野育生・近藤秀裕 (海洋大)
- 320 Using cell penetrating peptide for intracellular delivery of *Edwardsiella tarda* OmpA and study the immune response in *Carassius auratus langsdorfii* and *Carassius auratus*
..... ○CHANG Chia-Jung ・ MASUHIRO Yoshikazu ・ NAMBA Aki ・ MANO Nobuhiro ・ KATAKURA Fumihiko ・ MORITOMO Tadaaki (日大生物資源)
- 321 コンピューター断層撮影 (CT) 装置を使ったアユ胸腺体積の測定と成長に伴うアユ胸腺サイズの推移について
..... ○高田優三・田口仰星・和田新平・倉田修 (日獣大) ・鈴木究真 (群馬水試) ・芦澤晃彦 (山梨水技セ)
- 322 サクラマス回帰親魚からのサケ科魚ヘルペスウイルス病ウイルス (OMV) の検出
..... ○川名守彦・大迫典久・伴真俊 (水産機構北水研)
- 323 ハギ類における *Mycobacterium stephanolepidis* 感染症の定量 PCR 法の確立と診断に適する臓器の検討
..... ○小峰壮史・Saralee Srivorakul ・和田新平・倉田修 (日獣大) ・

深野華子（感染研・ハンセン病研究センター）

- 324 単生虫 *Myxiniocotyle japonica* が寄生したヌタウナギの好中球
.....○近藤昌和・安本信哉（水大校）
- 325 ファージディスプレイ法を用いた網羅的な抗原の推定
.....○高野倫一・松山知正（増養殖研）・西木一生・藤原篤志（中央水研）・
河東康彦・坂井貴光・寺島祥子・松浦雄太・中易千早（増養殖研）